

MUFG平成18年度中間決算の概要

～主要計数～

【MUFG連結損益】

(単位:億円)	17年中間期*1	18年中間期	前年同期比
連結中間純利益	7,117	5,072	2,044
与信関係費用総額*2	2,745	826	1,918

【B/S関連】

(単位:億円)	17年度末	18年中間期	前年度末比
連結自己資本比率(速報)	12.20%	11.95%	0.24%
Tier 比率	6.80%	6.82%	+0.02%
繰延税金資産 / Tier	8.3%	7.1%	1.1%
開示債権比率(銀行単体合算)	2.07%	1.43%	0.64%

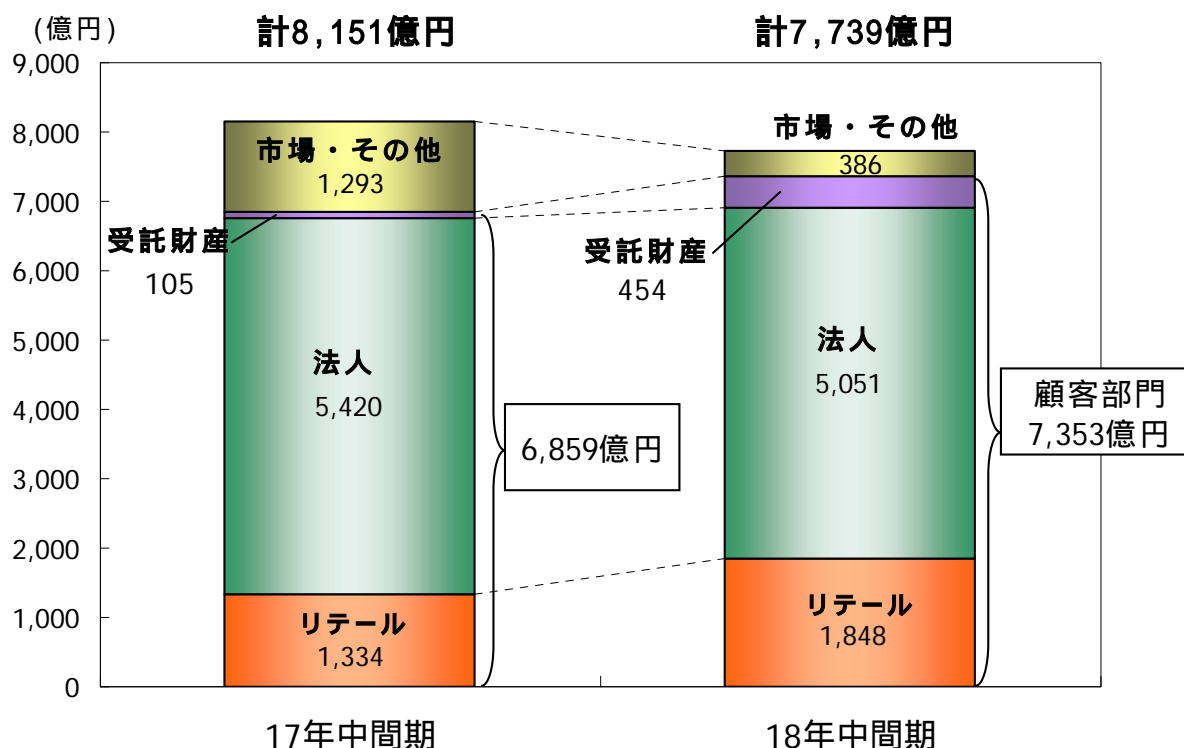
*1 17年中間期の連結損益は旧UFJHD連結の17年4月～9月実績を含む

*2 マイナスは費用(17年中間期、18年中間期ともに、利益を計上)。

～営業純益の状況～

アジアビジネスが好調であった一方、国内においては競争激化による貸出利鞘の縮小等もあり、法人が減益となりました。しかし、リテールや受託財産が、連結子会社の増加や、受託財産の投信関連業務が好調であったこと等により大幅増益となったことにより、顧客部門の営業純益は、6,859億円から7,353億円に増加しました。

全体では、金利環境の変化による市場収益の減少等もあり、8,151億円から7,739億円に減少しました。



* 営業純益...連結業務純益の内部取引消去等連結調整前の計数(管理ベース)

MUFG平成18年中間期決算の概要

～18年度業績予想～

(億円)	17年度実績*	中間期実績*	18年度予想	中間期実績
連結経常利益	14,333	7,363	15,000	6,635
連結当期純利益	11,817	7,117	8,700	5,072

(1株あたり配当予想)

普通株式	年間 7,000 円	中間 3,000 円	年間 10,000 円	中間 5,000 円
------	------------	------------	-------------	------------

* 連結損益は旧UFJHD連結の17年4月～9月実績を含む

配当予想につきましては、11月20日付ニュースリリース「平成19年3月期配当予想の修正について」をご参照下さい。

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通し等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通し等を作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離したりする可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。